

# 第724号

発行所  
〒036-8045 弘前市大字野田2丁目2の1  
**津軽保健生活協同組合**  
発行責任者 村上 渡  
電話 0172-33-7515  
ホームページ <http://www.tsugaru-health.coop>  
Eメール [kenkou@tsugaru-health.coop](mailto:kenkou@tsugaru-health.coop)  
印刷所 やまと印刷株式会社  
◎組合員の購読料は出資金に含まれます

協同で創る健やかライフ

# 健康

## 日本国憲法より

**第13条** すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。  
**第25条** すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

**敵基地攻撃能力って？**

敵のミサイル基地などを直接攻撃できる能力を持つこと  
これは、**憲法9条違反だけでなく、専守防衛を超えた国連憲章違反**です。

日本の再軍備化は、周辺国に緊張をもたらし、各国との終わりのない軍拡競争につながります。

## 憲法9条こそ、最大の安全保障

**大軍拡には警戒を**

いま、岸田政権が敵基地攻撃能力の保有と大軍拡を推し進めようとしています。戦争が起こればもうかる人がいます。そんな人たちに支えられた安保3文書改定の閣議決定を、今国会で押し切ろうとしています。5年間で



青森県民主医療連合会・社保委員会委員長 柳谷 円

ロシアのウクライナ侵攻から1年余りが過ぎました。無論、許されないのはプーチン大統領で、その責任は厳しく追及されねばなりません。一方、ウクライナの防衛戦を「武力には武力」でと欧米諸国が後押しし、次々と戦車やロケットを戦場

に送り出しています。あと何人の尊い命が奪われ、思い出の詰まった民家が壊されるのか。子供たちは、あつと何日怯えながらその日、その日乗り越えねばならないのか。いったん戦争が始まれば、たとえ専守防衛であつても、武力対武力の無限の悪循環は悲しみと憎しみしか生まない現実を、私たちは連日の報道で目の当たりにしています。侵略戦

## 侵略戦争の正しい解決は？

**安全保障の本質とは？**

「憲法9条で国を守るのか」「憲法改悪を許さない全国署名に取り組んでいると、時々そのような声も聞こえます。ウクライナの駐日大使は、ゼレンスキー大統領が日本に軍事支援を求めなかった理由について、「我々は（戦力不保持などを定めた）憲法9条や政治環境を認識している」と見解を示しています。戦後、二度と戦争

岸田内閣は「専守防衛」を投げ捨て、大軍拡で日本を戦争する国にしようとしています。青森県内にも軍事施設が各所にあり、大きな影響があります。青森民医連、柳谷円・社保委員会委員長にお話をお聞きしました。

# 大軍拡 絶対反対、憲法9条を守れ！

# 戦争か平和か—日本の進路問われる

争の正しい解決は、一刻も早く侵攻した軍隊を撤退させることです。ロシアにも、プーチン政権の反戦運動の取り締まりに抗して反戦を叫ぶ国民がいます。戦争を止める力ギは、ロシア国民の厭戦の広がりと、平和憲法を掲げている日本がこの戦争を終わらせるために外交的な主導権をとれば、世界の人々に大きな希望を与えることは必定です。

43兆円と金額ありきで軍拡予算を決め、国民の命・くらしのための年金や医療費から流用するだけでなく、国債発行という禁じ手にも着手して、その財源をつくらせようとしています。敵基地攻撃に対する相手からの反撃で日本

全土が戦場になることを想定し、全国約300の自衛隊基地を化学、生物、核兵器の攻撃に耐えられるよう強化する計画を目論んでいることも明らかにされました。国民の命を危険にさらしても、自衛隊の司令部だけは生き残ろうとする。本当に恐ろしい話です。

## 憲法の理念を生かそう

私たちが地域のいのちと健康を守るため、より良い医療、介護を目指し奮闘するなかで、その対極にある戦

争に反対するのはあたり前です。日本国憲法の理念を生かし、無差別平等・公正な医療と福祉の実現をめざす、

その一つひとつの行動の積み重ねが、社会の発展と、戦争のない世の中に結びつくと思っています。

これから新たに取組む「平和、いのち、くらしを壊す大軍拡、大増税を許さない請願署名」には、隣り近所の方々にもお声掛けいただき、ご協力をよろしく願っています。

**健生病院 藤代健生病院**

## 2024年度 4月採用 看護職員募集

**看護師 10名 助産師 1名** (新卒・既卒含む)

●職種 看護師、助産師

**採用日**  
第1回 6月3日(土) 応募期間:5月8日(月)~5月19日(金) 必着  
第2回 8月26日(土) 応募期間:8月1日(火)~8月10日(木) 必着

**選考方法**  
新卒:小論文・適性検査(WEB)・面接  
既卒:適性検査(WEB)・面接

**応募書類**  
新卒:①履歴書(WEB) ②成績証明書 ③卒業見込み証明書  
既卒:①履歴書(WEB) ②職務経歴書 ③資格免許証(コピー可)

津軽保健生活協同組合ホームページ[採用情報]2024年4月採用看護職員募集の詳細をよく読んでからご応募ください。応募期間終了後、応募いただいた方に受験会場・適性検査等詳細案内を郵送いたします。

●お問合せ先 〒036-8045 弘前市野田2丁目2番地1  
津軽保健生活協同組合 看護介護部 看護職員採用係  
看護介護部 担当 阿保 0172-33-7515  
●津軽保健生活協同組合ホームページにも詳細を掲載しております。

**南中央支部 活動者交流会 3/1**

**和やかに有意義に**

3月1日に南中央支部活動者交流会を開催しました。会場は大坊温泉で参加者は15人。3年間、支部運営会議以外の活動は出来なかつたので、バスに乗る時のあいさつからお互いの近況を確認し合つたり、今年の大雪で苦労したこと、事情あつて参加出来なかつた人の健康を気づかつたりと、和やかな雰囲気が始まりました。

会場に着いてからは組織部支部担当の葛西さんによる健康チェックです。どんな結果が出るのか心配しながら検査を受けました。結果は項目によっては多少標準を上下した人もありましたが、皆さん標準の範囲内で健康に問題ないとのことでした。



藤代健生病院・依存症治療の紹介 3  
酒・ギャンブル・クスリの問題で悩まれている方へ

依存症ってどんな病気？

依存症は、酒（ギャンブル、クスリ）を強く求め、自分の力で止めることができなくなる病気です。酒（ギャンブル、クスリ）がないと、イライラしたり、悲しくなったりします。手が震えたり、汗をいっぱい掻いたりする人もいます。最初はほんの少しでも、徐々に量が増えていきます。ギャンブルだと賭ける金額が増えていきます。二日酔いで仕事に行けなくなったり、借金を重ねたり、暴力をふるったりして、生活に支障が生じてきます。

依存症の人は だらしないの？

だらしない人たちではありません。意志が弱い人たちでもありません。依存症の人たちの多くは、深い傷つきを抱えていて、生きるつらさやさみしさを、酒やギャンブル、クスリで癒していると考えられます。ですから、依存症の人を叱ったり、依存対象を無理に取り上げたりしても、解決にならないばかりか、依存症の人をさらに追い詰めることになってしまいます。

依存症は回復可能？

依存症にすぐ効く薬はありません。しかし、治療を続けることで回復はじゅうぶん可能です。専門外来を受診しましょう。初めて受診するときは勇気がいるかもしれませんが、依存症のことで叱られたり、軽蔑されたりすることを心配されている方もありません。今まで傷つき体験を重ねた方なら、さらに傷つけられるのではないかと躊躇するの 당연です。まずは顔だけでも出してください。スタッフ一同、安心してお話しできる場を作っています。

ご家族の方へ

日々たいへんな思いをされていると思います。酒、ギャンブル、クスリをやめさせようとしても、うまくいかずに心を痛めているのではないのでしょうか。とりわけ子どもたちは、父や母の依存症にさみしい思いをしていることでしょう。

藤代健生病院には、「ARP（アディクション・リハビリテーション・プログラム）」があります。週に2日患者さんたちが集まり、作業療法や依存症の学習を通して回復への道を歩まれています。地域の「自助グループ」への参加をお勧めします。自助グループとは、断酒会やAA、GA、NA等の当事者の集まりです。集団が苦手な方もいると思います。まずは、専門外来のみでも受診してほしい、と思います。



本人が受診したがいらない場合もあります。そのような場合も、当院にご相談ください。連絡先・藤代健生病院 地域連携室 0172-36-5181 (藤代健生病院副院長 千石利広)

教育委員会 支部学習担当者会議 3/1  
活発に意見を交換

3月1日、生協会館で支部学習担当者会議を開催しました。昨年9月21日に続き、2回目の開催です。当日は前月までの悪天候とは違ってかわって穏やかな日となり、16名の参加となりました。今年度のまとめとして通信教育や生協学校の報告を行い、皆での活発な意見交換となりました。



その中でも、支部の担い手として若い人を増やすために支部活動の見え

3年ぶりの「虹のバレンタイン行動」

3年ぶりにイトーヨーカドー弘前店前での「虹のバレンタイン行動」をしました。虹のバレンタイン行動は、健康づくりやつながりづくりを通じて、安心して暮らし続けられるまちづくりを地域へ知らせる活動のこと。また、平和をつくり社会保険充実を求める取り組みをお知らせし、医療福祉生協の存在をアピールします。コロナ前は、メッセージカード入りのポケットティッシュや

3年ぶりにイトーヨーカドー弘前店前での「虹のバレンタイン行動」をしていました。今年は、社保平和委員6名、職員10名で実施しました。大雪で、イトーヨーカドー正面玄関前には約1.5メートルの雪山ができて、歩道も狭くなっていました。来年度から国民健康保険料を値上げするよう厚生労働省が都道府県に圧力をかけているとの新聞報道があり、8割の都道府県が、国民健康保険料を値上げしようとしています。街頭でのハンドマイクでは、主に社会保障費の削減、ロシアのウクライナへの侵略戦争を口実に軍拡を大幅に押し進めようとしている事、また安

さようなら原発核燃 3.11 青森集會に参加  
3月5日、さようなら原発核燃 3.11 青森集會が3年ぶりに実開催され、津軽保健生協から38名、全体で約400名が参加しました。

藤代健生病院 今後の家族教室  
●5月13日(土) ギャンブル依存症～ギャンブルの方の語り  
●6月10日(土) 施設向け学習会 認知症について  
●7月8日(土) 依存症を理解する  
●8月19日(土) 生きづらさを考える～病気がかかっているかも  
●9月9日(土) 依存症について(仮)  
9時30分～10時講義 10時～11時30分 語り合い 当院に受診していない方のご家族も参加可能です。  
【参加希望の方は右記までご一報を！】 地域連携室 TEL0172-36-5181

組合員バス  
2023年4月1日より、地域バス（曜日ごとに各地域を走っているバス）の「帰りの出発時刻が変更となります。」  
①11:30→これまで通り (西北コースの帰りは②のみです)  
②13:30 →14:00へ変更  
※「健康」次号に4月1日からの組合員バス時刻表「地域版」を掲載する予定です。

理事会 概況 2月度定例理事会(2月28日)  
【報告事項】  
2月度の主な経過報告と3月・4月・5月の主な行事予定  
専門委員会報告  
1月度の月次決算報告  
1月度の組合員活動報告  
青森県生活協同組合連合会理事会報告  
青森県医療事業協同組合理事会報告  
2023年度 第2回総代選挙管理委員会報告書  
2023年春闘 健生病院労働組合独自要求書他  
青森県民医連共済給付事業継続にむけた資金貸与について  
【審議事項】  
〔議決事項〕  
組合員・班等表彰選考委員会の設置  
〔協議事項〕  
新型コロナウイルス感染症対応について



健生病院 ホームページ



病院 5-7717

生協 6-5181

クリニック 5-7707

医院 2-3101

診療所 5-2542

診療所 3-3015

本部 3-7515

センター 5-8933

センター 5-7611

センター 0-3256

支店 6-8833

支店 5-9724

支店 6-5581

支店 3-6587

支店 1-2731

支店 1-1203



# 読者付回

by  
y  
y  
y<sub>3/4</sub>

## 読者付回

### 食材提供に協力をお願いします

食  
材  
提  
供  
に  
協  
力  
を  
お  
願  
い  
し  
ま  
す